

2015年北海道新幹線「(仮称) 奥津軽駅」開業!

平成22年

11月号

556

- いまべつ秋まつり他… 1
- 特集 平成21年度決算 …… 2・3
- お知らせ… 4
- 議会だより… 5~7
- イマダス・きりりこの人 …… 8

広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/総務課企画担当 ☎0174(35)3012 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.imabetsunet.pref.aomori.jp>

繰り出す人々 はじける笑顔 —いまべつ秋まつり—



マグロの解体と即売に駆け付けた人々



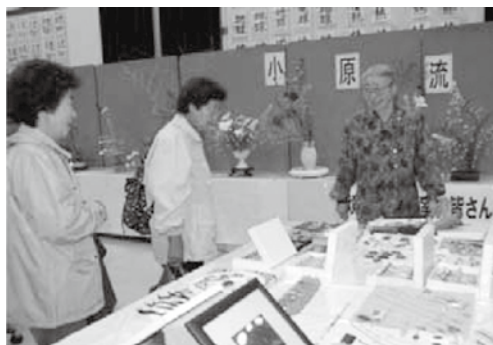
あらよっと!センスいいでしょう?



黒石八郎ショーに詰めかけた観衆は大爆ショー



牛鍋の試食は今年も大人気!



文化団体の作品も力作揃いでした



おいしいねー、肉もお茶も



10月10日、今別町開発センターにおいて「いまべつ秋まつり」が開催され、町内外から訪れた人々が賑わいました。

オープニングの今別中学校全校生徒による「荒馬」や北海道木古内町から参加した「よさこい」、地元「よさこい」などが披露されると会場内からは盛大な拍手が沸き起こりました。また、今別、大川平の荒馬も大観衆の中で躍動しました。黒石八郎ショーが始まるころには最高の人出と盛り上がりを見せ、立っている人もシートに座り込んだ観客も大爆笑です。

開発センター内では、町文化団体の作品や小・中学生、青北今別校舎の生徒の作品などがホール一杯に展示されていました。

野外会場では牛肉に舌づつみを打つ人々や、野菜や海産物、加工食品などの出店は大勢の買い物客で賑わいを見せていました。

今別牛の特売では、今年も長蛇の列ができ大変な人気ぶりでした。さらに、牛鍋無料試食会も押し寄せる人々で賑わい、大鍋はすぐに空になりました。

午後のメインは、津軽海峡産マグロ解体ショーです。整理券を手にした人々は、解体したばかりのマグロをじっくり品定めをし、次々と買い求めていました。

町の3大祭りの一つとして定着しつつある「いまべつ秋まつり」。皆さん存分に楽しんでください。

青森県学校保健及び学校安全表彰受賞

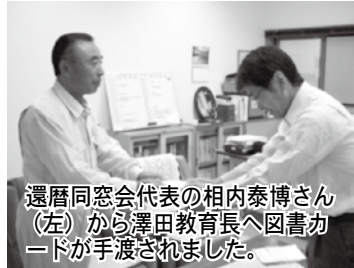


37年間学校歯科医を務められた住吉辰郎氏

住吉辰郎氏(今別・70歳)が学校保健の普及と向上に寄与された功績を讃えられ、青森県学校保健及び学校安全表彰(県教育長表彰)を受賞されました。

住吉氏は昭和43年4月から平成17年3月までの37年間の長きにわたり、管内小・中学校の学校歯科医を務められ、学校保健の向上に多大なご尽力をされ、このたびの受賞となりました。

「ふれあい文庫」へ善意をありがとうございます



還暦同窓会代表の相内泰博さん(左)から澤田教育長へ図書カードが手渡されました。

昭和40年度の今別中学校卒業生が今年8月に今別町内で「還暦同窓会」を開催し、同窓会に参加した皆さんから「ふれあい文庫」の図書購入に図書カードを寄贈していただきました。また、森山和康今別小学校長からも「ふれあい文庫」にと、たくさんのお本を寄贈していただきました。

さらに中嶋キミヨさん(今別)、阿部せんさん(今別)姉妹からは水墨画の寄贈がありました。

皆さんの善意に感謝いたします。

東北少年フェンシング大会で大活躍



6位の川村紘平君(右)と5位の田中純君

9月18日から19日まで北秋田市で開催された「第20回東北少年フェンシング大会」に、今別町フェンシング会「スポート少年団9名」と今別中学校から10名の選手が出場しました。

川村紘平君(今小6年)が小学男子5~6年の部で6位、また、田中純君(今小2年)が小学男女混合1~2年の部で5位と大活躍しました。

決算報告

「財政健全化計画」実施の中で、平成21年度（H21. 4. 1～H22. 3. 31）に町にはどのようなお金が入り、私たちの暮らしや町づくりにどのように使われたのかお知らせします。

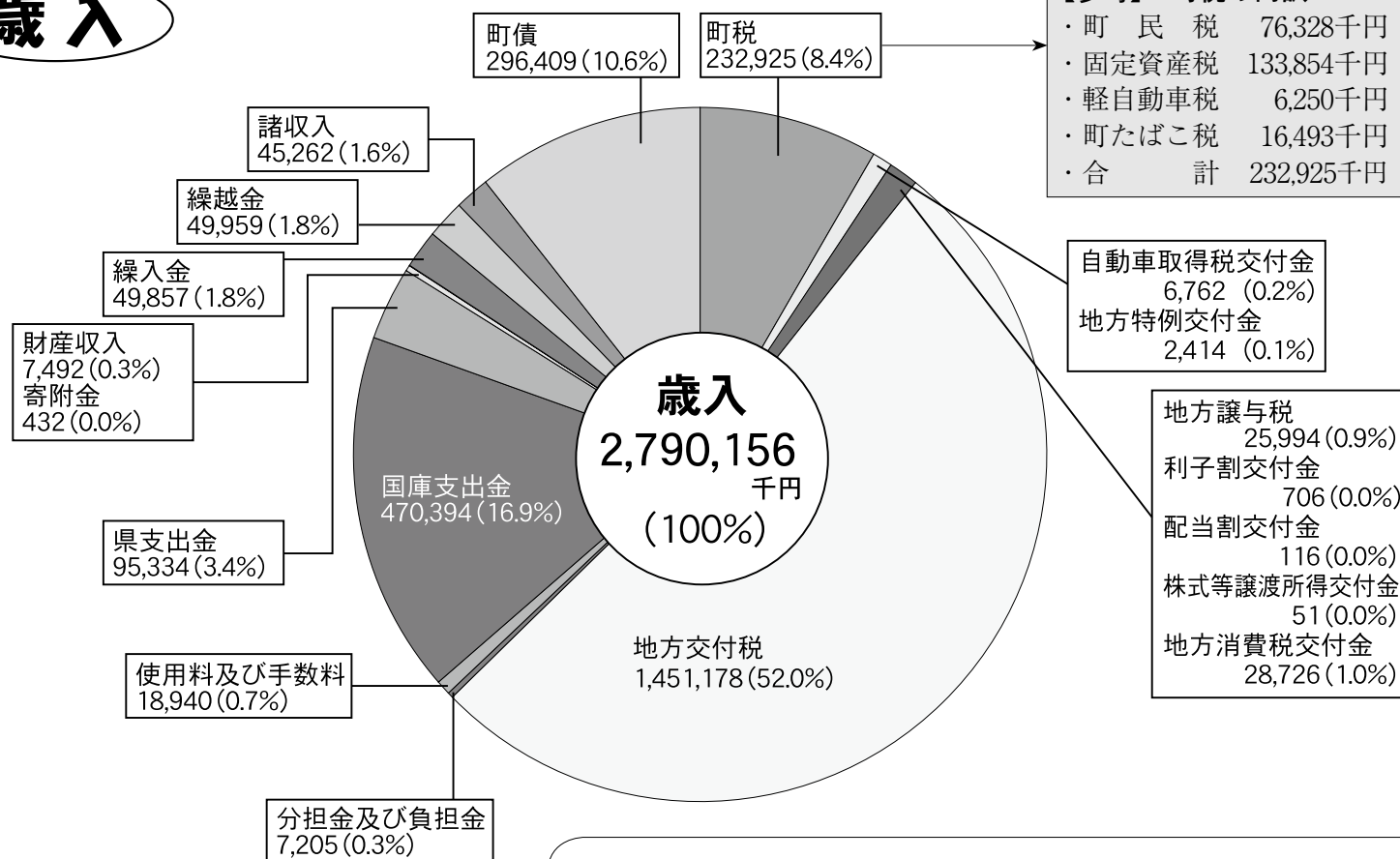
一般会計歳入決算額 27億9千15万6千円

歳出決算額 26億9千108万円

実質収支額 77,534千円

実質収支額とは、歳入から歳出を差し引き、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いたもので、その年度の実質的な赤字、黒字を示します。

歳入



【参考】町税の内訳

町民税	76,328千円
固定資産税	133,854千円
軽自動車税	6,250千円
町たばこ税	16,493千円
合計	232,925千円

自動車取得税交付金
6,762 (0.2%)
地方特例交付金
2,414 (0.1%)

地方譲与税
25,994 (0.9%)
利子割交付金
706 (0.0%)
配当割交付金
116 (0.0%)
株式等譲渡所得交付金
51 (0.0%)
地方消費税交付金
28,726 (1.0%)

【歳入】

一般会計の歳入総額は27億9千15万6千円で、前年度に比べ14.1%の増収になりました。

主な内訳として、町税については、固定資産税の償却資産の減少が大きく影響したことにより2.7%（635万9千円）の減収、特別交付税は対前年度比で26.0%（4千248万8千円）の大幅な増収となりました。

また、国庫支出金には、国による景気浮揚対策としての地域活性化・生活対策臨時交付金と経済対策臨時交付金として2億7千57万4千円が町に交付されました。

人口減少と高齢化の進行による税収の減少や国からの交付税等の見通しが予測困難な状況ですが、これからも自主財源の確保に努める必要があります。

平成21年度の主な事業

- 融雪溝整備事業 132,537千円
- 公民館補修工事 42,735千円
- 舗装補修工事 31,894千円
- 地区集会施設補修事業交付金 30,000千円
- 介護基盤緊急整備特別対策事業補助金 28,350千円



外壁や窓の改修が行われた浜名公民館

会計別歳入歳出決算額

単位：千円

会計名	歳入	歳出	差引残額	
一般会計	2,790,156	2,691,080	99,076	
特別会計	国保事業	568,630	543,609	25,021
	国保診療	207,029	203,698	3,331
	老人保健	5,071	4,993	78
	後期高齢者医療	41,599	40,906	693
	介護事業	369,894	341,402	28,492
	介護サービス	64,334	60,616	3,718
	水道事業	190,580	228,988	▲ 38,408
	小計	1,447,137	1,424,212	22,925
合計	4,237,293	4,115,292	122,001	

一般会計を町民1人当たりになると

(平成22年3月末人口3,496人より算出)

特集

平成21年度

納めたお金 66,626円

固定資産税	38,288円
町民税	21,833円
町たばこ税	4,717円
軽自動車税	1,788円

使われたお金 769,759円

民生費	163,141円
総務費	142,179円
公債費	86,260円
衛生費	84,214円 うち広域事務組合分 (ゴミ、し尿、斎場) 35,102円
教育費	70,399円
土木費	69,295円
諸支出金	49,847円
消防費	44,920円 うち広域消防事務組合分 35,330円
農林水産業費	35,145円
商工費	13,614円
議会費	10,167円
労働費	485円
災害復旧費	93円

【歳出】

一般会計の歳出総額は、26億9千108万円で昨年に比べて14.5%増額となりました。

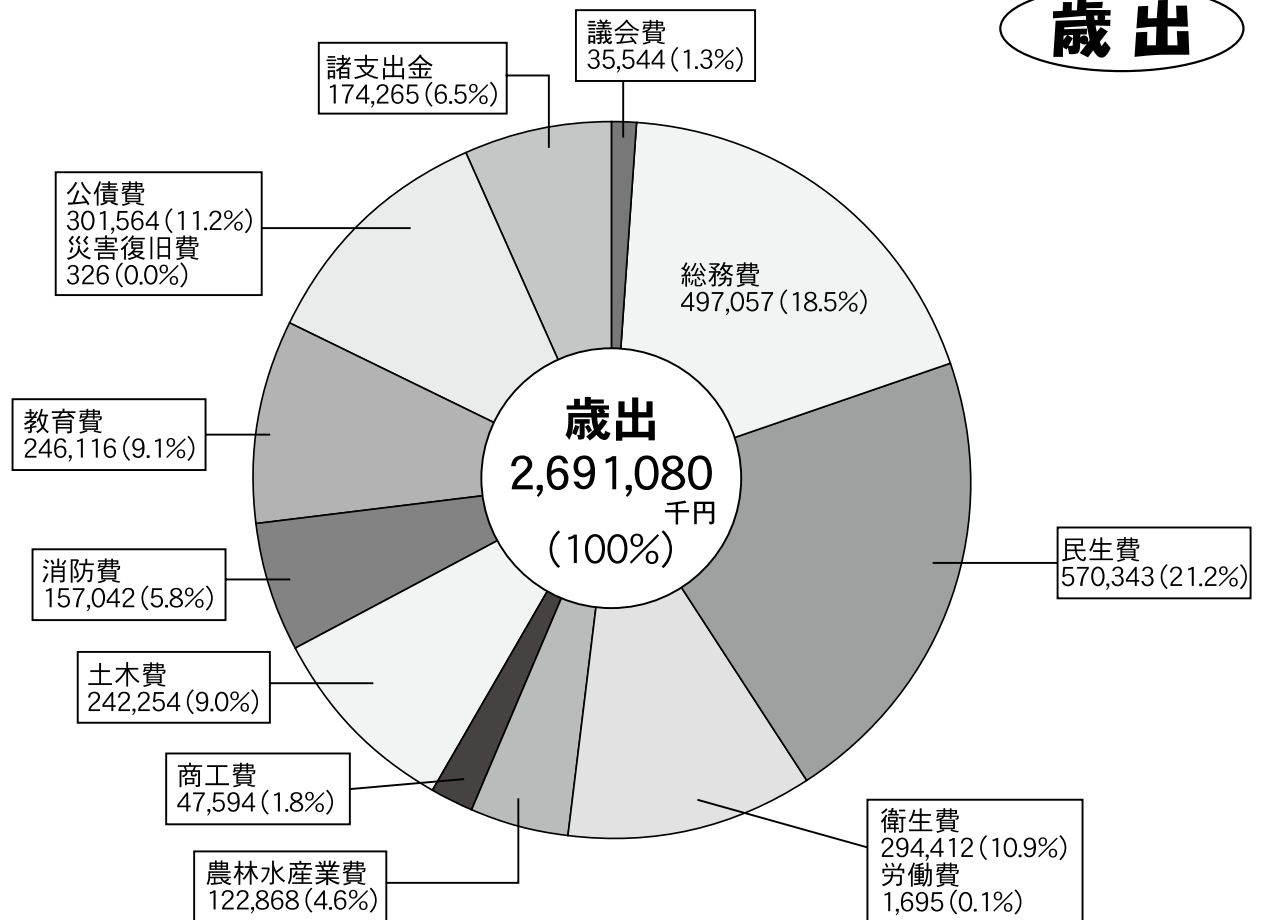
目的別歳出のトップは、民生費の5億7千34万3千円で全体の21.2%を占めています。以下、総務費の4億9千705万7千円、公債費の3億156万4千円などとなっています。

町では、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」、いわゆる「財政健全化法」が平成20年度決算から完全適用とされることを見据え、平成19年7月から議員報酬等の削減や各種事業の見直しの内容を反映した「町財政健全化計画」を実施し、継続してきました。

赤字を抱える会計の健全化を図るため、一般会計の民生費から国保診療会計に対して、6千210万円、衛生費から水道事業会計に対して、9千702万1千円を赤字解消対策分として繰出しました。(国保診療会計は21年度決算で黒字となりました。)

財政健全化を図りながら、今後も引き続き住みよいまちづくりに努力していきます。

歳出



1. 健全化判断比率 (実質赤字比率の「-」表示は、黒字を表します)

区分	決算比率 (21年度)	決算比率 (20年度)	早期健全化基準 (黄色信号)	財政再生基準 (赤信号)
①実質赤字比率	-	-	15.00%	20.00%
②連結実質赤字比率	-	-	20.00%	40.00%
③実質公債費比率	15.9%	18.4%	25.00%	35.00%
④将来負担比率	158.7%	175.4%	350.00%	

4つの健全化判断比率のうちいずれか一つが「早期健全化基準」以上になると「早期健全化団体」となり、「財政健全化計画」を策定し、自主的な改善による財政の早期健全化に取り組まなければなりません。さらに、「財政再生基準」以上になると「財政再生団体」となり、「財政再生計画」を策定し、国・県の強力な関与の下で、確実な財政の再生を実行しなければなりません。

2. 資金不足比率

特別会計名	決算比率 (21年度)	決算比率 (20年度)	経営健全化基準
今別地区簡易水道事業会計	-	10.0%	20.0%

資金不足比率が「経営健全化基準」以上となると「経営健全化団体」となり、「経営健全化計画」を策定し、公営企業の経営健全化に取り組まなければなりません。

「健全化判断比率」及び「資金不足比率」

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、毎年度「健全化判断比率」及び「資金不足比率」を算定し、町監査委員の審査を受け、その意見を付して町議会に報告し、町民の皆さんにこれらの比率を公表することが義務付けられました。

平成21年度決算に基づき算定された今別町の健全化判断比率と資金不足比率は、次のとおりすべて基準を下回りました。

「扶養親族等申告書」は期限までに提出を

高齢や退職を支給の理由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています。(障害年金・遺族年金は課税されません。)

課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、**12月1日の提出期限**までに必ず提出してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収額が決まります。もし、提出を忘れてると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

平成23年分「扶養親族申告書」が送付される方		
年齢	65歳未満	年金額が108万円以上
	65歳以上	年金額が158万円以上

《お問い合わせ》青森年金事務所 国民年金課 017-734-7499

青森県最低賃金改正のお知らせ

1 青森県最低賃金が改正されます。金額等は次のとおり。

時間額 645円 (平成22年10月29日から)

2 青森県最低賃金は、青森県内で働く全ての労働者と、労働者を一人でも使用している使用者に適用されます。

3 製造業と小売業の一部には、産業別最低賃金が定められています。

4 詳しくは、青森労働局ホームページからご覧になれます。

(<http://www.aomori.plb.go.jp/>)

必ずチェック最低賃金！ 使用者も、労働者も

※ お問い合わせは、青森労働局労働基準部賃金室へ。
(TEL 017-734-4114、FAX 017-734-5821)

「特別児童扶養手当」のお知らせ

☆特別児童扶養手当とは

国の手当制度による手当で、身体または精神に中度・重度の障害を有する20歳未満の児童を養育している人に対し、児童の福祉増進を図るために支給されます。

(対象者)

身体障害者手帳の概ね2級以上の認定を受けている20歳未満の児童を養育している方及び同等以上の障害があると認められる方。

療育手帳のB判定以上の認定を受けている20歳未満の児童を養育している方。

(要件)

所得制限限度額がありますので、所得により受給できないときもあります。障害を支給事由とする年金を受けることができるときは対象になりません。児童入所施設等に入所しているときは対象となりません。(詳しくは、担当までお尋ね下さい)

(手当月額)

障害の程度により児童1人に付き、2級・・・33,800円

または1級・・・50,750円

(手当の支払)

毎年4月、8月、12月にそれぞれの前月分までが指定の口座に振込まれます。

《お問い合わせ》 町民福祉課 福祉担当 35-3004

「女性のホットライン」強化週間

日時 平成22年11月15日(月)から11月21日(日)までの7日間

時間 午前8時30分から午後7時まで

土曜日・日曜日は午前10時から午後5時まで

電話 0570-070-810

(女性の人権ホットライン)

内容 女性をめぐる様々な人権問題に関する電話相談

《お問い合わせ》

青森地方法務局人権擁護課 017-776-9025

戦没者等のご遺族の皆様へ

★特別弔慰金が支給されます★

《対象者》

公務扶助料や遺族年金等を受けていた方が平成17年4月1日から平成21年3月31日の間に亡くなるなどし、平成21年4月1日において公務扶助料や遺族年金等の受給権者がいない場合、次の順番による先順位のご遺族おひとりに特別弔慰金が支給されます。

◆ 戦没者等の死亡当時のご遺族で

1. 平成21年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方

2. 戦没者等の子

3. 戦没者等の①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹

※戦没者等と生計関係を有していた方のうち平成21年4月1日において婚姻していたとしても氏が変わっていない方、または同日において遺族以外の方と養子縁組をしていない方に限ります。

4. 上記3以外の戦没者等の

①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹

※戦没者と生計関係を有していない方や戦没者等と生計関係を有していたが上記3に該当しない方。

5. 上記1から4以外の戦没者等の三親等内の親族

※戦没者の死亡まで引き続く1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

《支給内容》 額面24万円、6年間償還の記名国債

《請求期間》 平成21年4月1日から平成24年4月2日まで

請求期間を過ぎると時効により権利が消滅し特別弔慰金を受け取ることができなくなりますので請求漏れのないよう十分ご注意ください。

《お問い合わせ》 役場町民福祉課 福祉担当 35-3004

税務署からのお知らせ

～相続又は贈与税等に係る生命(損害)保険契約等に基づく年金の税務上の取扱いの変更について～

相続、贈与等により取得した生命保険契約や損害保険契約等に係る年金の所得税の取扱いを改めることにしました。

この取扱いの変更により、所得税の還付を受けることができる場合があります。詳しくは、国税庁ホームページ【www.nta.go.jp】をご覧ください。青森税務署(017-776-4241)にお問い合わせください。

～あなたも里親になりませんか～

自分の家庭で、親の愛情に包まれて暮らすことができない子どもたち、自分の家族を知らない子どもたちがいます。

こうした子どもたちが、温かい愛情に包まれて暮らせるよう、里親になってくださる方を求めています。

あなたも里親となって、子どもたちを育ててみませんか？

里親には、養育里親、親族里親、短期里親、専門里親の4つの種類があります。

子どもを養育している間は、里親手当、子どもの生活費や教育費などが支給されます。

※里親になりたい方は児童相談所にご相談ください。里親制度や申請の手続きについて詳しくご説明いたします。

※里親になることを申請されますと、一定の研修を受講していただくと共に、児童相談所において生活状況等の調査を行い、青森県社会福祉審議会の審査を経て、県知事が里親として認定します。

《問い合わせ先》 038-0003 青森市石江字江渡5-1

青森県中央児童相談所 子ども相談課 017-781-9744

第389回定例会

平成21年度
一般会計・特別会計決算を認定

- 「所得税法56条の廃止を求める」国への意見書提出を求める陳情書 (資料配付)
- 保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書採択に関する陳情書 (資料配付)
- 小児用肺炎球菌ワクチン接種費用の助成に関する陳情 (資料配付)
- 子宮頸がん予防HPVワクチン接種費用の助成に関する陳情 (資料配付)

陳情・請願

- 平成22年度一般会計補正予算の専決秋まつりを継続的に開催するための、牛の購入費及び役場庁舎の補修並びに書庫の新築工事を早期発注するため、一般会計歳入歳出を1億3千2百60万5千円増額したもの。

専決報告

- 今別町ふれあい情報館設置条例 町民が生涯学習、親睦及び交流の場として活用するためのもの。
- 今別町職員の育児休業等に関する条例の一部改正 地方公務員の育児休業等に関する法律の改正によるもの。
- 今別町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正 労働基準法及び地方公務員の育児休業等に関する法律の改正によるもの。

条例関係

第389回定例会が平成22年9月3日招集され、10日までの8日間の会期で開催されました。
提案された議案は、平成21年度決算の認定8件、専決報告2件、条例案3件、平成22年度補正予算案8件のあわせて21議案を、いずれも原案どおり認定・承認・可決されました。

※認定された平成21年度の決算は、一般会計の歳入合計27億9千15万6千円(前年度比14・1%増)、歳出合計26億9千百8万円(前年度比14・5%増)となりました。

議会だより

発行/東津軽郡今別町議会
編集/議会広報委員会

No.165

会計別の決算額

(単位:千円)

一般会計	歳入	2,790,156
	歳出	2,691,080
国保(事業)特別会計	歳入	568,630
	歳出	543,609
国保(診療)特別会計	歳入	207,029
	歳出	203,698
老人保健特別会計	歳入	5,071
	歳出	4,993
後期高齢者医療特別会計	歳入	41,599
	歳出	40,906
介護(保険)特別会計	歳入	369,894
	歳出	341,402
介護(サービス)特別会計	歳入	64,334
	歳出	60,616
簡易水道事業特別会計	歳入	190,580
	歳出	228,988
合計	歳入	4,237,293
	歳出	4,115,292

○平成22年度一般会計

5千3百36万8千円を増額し、総額23億7千9百98万7千円となりました。

補正予算の概要

(単位:千円)

会計名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一般会計	53,368	2,379,987	災害復旧工事請負費 14,529
			財政調整基金積立金 20,000
国保(事業勘定)	12,468	630,512	介護給付費納付金 6,003
国保(診療施設勘定)	3,331	150,558	予備費充当 5,086
老人保健	78	667	
後期高齢者医療	952	48,274	広域連合負担金 949
介護(保険事業勘定)	19,308	396,762	精算返納金 16,479
介護(サービス事業勘定)	3,718	34,720	予備費充当 3,010
簡易水道事業	39,549	168,402	繰上充用金 38,408
合計	132,772	3,809,882	

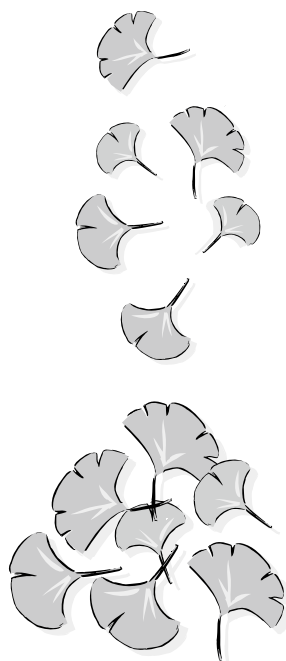
第390回臨時会

平成22年9月17日、第390回臨時会が招集され、議案2件を原案どおり承認・可決し閉会しました。

- 今別町役場庁舎補修の工事請負契約について 有限会社マルエイ相内工務店との工事請負契約の締結を可決。契約金額は、4千9百27万6千5百円。
- 平成22年度一般会計補正予算について 大雨災害による修繕料百55万円を承認。

お知らせ

平成22年9月22日に、役場庁舎補修第2期工事と書庫新築工事の入札が行われ、2期工事は相内住建、また書庫新築工事は(株)嶋中建設が落札し、現在マルエイ相内工務店と3社が工事を行っています。



一

般

質

問

小鹿 勉 議員

○道路の整備・改修について

【質問】 (1) 国道280号の改良箇所と時期は

現在、砂ヶ森地区を工事中ですが、今後の改良箇所と完了予定時期は何時ごろか。

また、北海道新幹線開業に合うのか。

【産業建設課長】 改良箇所については、昨年度より奥平部から砂ヶ森までの間を着手しています。この中でも、特に道路幅の狭い箇所を重点的に要望していきたい。

また、曇月地区の七曲の未改良部分についても、県へ要望中なので砂ヶ森地区と並行して、早期完成を働きかけていきたい。

【質問】 (2) 県道14号(今別・蟹田線)の山道全面改修は

14号線の峠は、冬期間散水しているが、凍結箇所や陥没の恐れがあり通行車両は非常に危険であるため、この道路を谷側に移設することにより安全性が確保されると思うが、県との対応はどうなっているのか。

【産業建設課長】 主要地方道今別・蟹田線は、国道280号と並ぶ重要路線であり、消雪対策により改善はされているが、散水による浸透での道路決壊や冬期

間の残雪が凍結するなど事故発生にもつながっています。

今後は、小国峠の津軽半島全域を含めた広域的な道路整備の要望をしていきたい。

【質問】 (3) 町道の水道管横断のための陥没箇所の補修について

車両が通るたびに家屋に振動を与えているが、今後の補修計画はあるのか。

【産業建設課長】 水道配水管更新工事の道路掘削箇所の陥没が、年数の経過により埋め戻し部分の沈下が原因と思われる。

亀裂や陥没などの舗装損傷が多いことから、交付金事業を活用し、昨年度から5ヶ年計画で町道の舗装補修工事を進めています。

これからも順次、道路整備を実施していきたい。

中島 邦彦 議員

○新幹線対策について

【質問】 (1) 駅名は(仮称)奥津軽駅ではないのか

奥津軽の「奥」は必要ないのではないかと、という意見もありますが、我が町でも駅名について、早い時期に話し合いが必要と思うが、いかがなものか。

【総務課長】 新幹線の駅名については、仮称の駅名が新駅名として命名されるのが

通例となっていますが、これから町民の方々と議会及び関係機関と協議をしていきたい。

【質問】 (2) 駅舎のデザインは

今別町としての考えを早急にJRに示す必要があると思うが、その時期はいつ頃か。

【総務課長】 駅舎に係る建設工事等が5月に認可されたので、今後町民の皆様方から駅舎のデザインコンセプトを募集し、デザイン検討会議で協議し、建設主体である鉄道運輸機構に提示したいと考えています。

来年度には、鉄道運輸機構から3案程度が提示される見込みになっていますので、町として更に検討しながら「原案」として推薦することになっています。この原案を基に実施設計を行い、新駅舎のデザイン実施案が公表されるものと思っています。

【質問】 (3) アクセス道路なかやま峠の道路改良は

現在の道路では、駅舎につながる道路としては無理があると思う。勾配を改良するか、新しく建設する方が良いのか町としての考えを伺いたい。

【産業建設課長】 新幹線対策のアクセス道路として、広域的な道路整備の要望しながら、当面散水等による事故防止対策や急勾配の視距改良、新駅舎への右折ライン新設などの要望をしていきたい。

○温泉掘削現在の調査状況は

【質問】 今後の整備事業、管理、運営はど

のようになるのか伺いたい。

【総務課長】 今年度、建設予定地を決定し、23年度には用地購入、土地の造成ボーリング掘削工事などを行い、24年度に温泉施設の本体工事をする予定です。

なお、管理・運営については公設民営方式で検討しています。

○国道280号山崎地区までの階段式護岸改良工事について

【質問】 いづごろ着工できるのか、その見通しについて伺いたい。

【産業建設課長】 この区間は人家もなく、投資効果が少ないため事業の採算が見送られた経緯がありますが、護岸の老朽化が激しいことから、老朽化対策事業として県を通じて国に申請中です。

○国道280号村元地区改良工事について

【質問】 道路拡幅工事の完成はいづごろになる予定か。

【産業建設課長】 一期工事が18年度に完了し、現在住宅の解体も完了しています。今年の9月2日に工事入札が行われ、今年度中に完成予定となっています。



富士 和比古 議員

○ゴミの分別について

【質問】 ビンの分別をもう少し基準緩和してほしいという町民の意見があるが、町の考えを伺いたい。

【町民福祉課長】 分別収集については、ガラス製容器は無色、茶色、その他に分類し収集しています。

他町村も、同様の方法で実施しており、今別町だけ分類を変えることは困難だと考えています。

○広報誌の活用について

【質問】 広報誌に有料の広告を募集してはどうか。

【総務課長】 広報誌への広告については、現在の紙面を削減することはできず、広告の掲載によるページ数の増が収入より支出が上回ると考えられます。

最近では広報誌以外にホームページでの有料広告を実施しているところもあるようですので、情報収集をしながら検討していきたいと考えています。

○地デジ化による電波事情について

【質問】 地デジ化による電波の取り込みに、補助金を出してはどうか。

【総務課長】 受信機器等の購入経費は、視聴者の方々に自己負担していただくことが原則となっています。

地域の中で一部視聴できない場合などの対策として、テレビ組合を組織したり、高性能アンテナなどを設置する場合には、国の支援対策がないか調査、確認をしていきたい。

○町民ふれあい文庫の活用状況は

質問 町民の活用状況は現在どうなっているか伺いたい。

教育課長 活用状況は、8月の利用実績で入館者197人、図書貸出58人、貸出冊数107冊となっている。

以前の公民館での利用状況と比較すれば、3倍を超える利活用であります。これからも町民皆様の利用をお願いしたい。

福 士 直 治 議員

○小学校校舎の老朽化について

質問 (一)耐震問題について

今別は耐震補修が必要な個所はないということだが、木造で築年数もかなり経過しているもので、補強・補修の必要な部分もあるのではないか。

教育課長 平成19年度に鉄骨校舎の耐震診断を実施したところ、一方が改築を要するという判定を受けたため、速やかに普通教室の移転を行っています。

県教育委員会からも、このような利用形態であれば「空き教室を活用した耐震化の推進」として承認を頂いていますが、今後は鉄骨校舎の耐震化対策を含め、学

校全体を考えていきたい。

質問 (二)使用できない校舎について

2階建て鉄骨校舎の2階は使用不可能で、1階は一部が使用可能ということだが、危険性のある校舎の今後の取り扱いをどうするのか説明願いたい。

教育課長 町の教育委員会会議において協議をし、総合的な検討結果を今別町総合計画や財政運営計画に反映させ、学校の将来構想を決定していきたい。

○老人世帯について

質問 緊急呼び出し電話の設置戸数・普及率はいくらか。また、設置に対して制限等はあるのか。

町民福祉課長 設置戸数は56世帯、普及率は25・8%である。

この事業の設置を受けられる人は、今別町に居住し概ね65歳以上の在宅の要援護老人及び、ひとり暮らしの老人です。

本 郷 良 克 議員

○漁業振興について

質問 漁獲不振が続く中、このままの状況では漁業者の生計維持が大変厳しいと思われる。

今後の漁業振興対策をどう考えているのか伺いたい。

産業建設課長 近年の地球温暖化などによる漁獲量の減少のため、種苗放流の一手段として、「資源管理型漁業」の育成

をしています。

また、育成人工礁設置など県事業として国に申請し、資源回復に努めていく。

○高齢化にともなう買い物弱者について

質問 町内の商店数が減少し、高齢者たちは生活用品などの買い物に苦労している。

この弱者に対して、どのような対策で取り組んでいくのか伺いたい。

町民福祉課長 高齢者の買い物などについては、地元商店を利用していただくか、また、今年の6月から高齢者や障害者が、買い物、通院などに利用できる「有償運送事業」をおこなっている事業者もありますので、利用者の負担軽減につながるものと考えている。



「いまべつ秋まつり」での知内町議会議員との交流（懇談）会

8月31日～9月1日の大雨による被災箇所を視察



砂ヶ森地区農道



大川平佐六助川

イマダス

まちの行事予定

(11/1~12/10)

※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

11/1 (月)	・固定資産税第3期納期限	税務
	・国民健康保険税第3期納期限	税務
	・介護保険料第3期納期限	福祉
	・就学時健康診断《今別小学校》	教育
2 (火)	・今別町褒賞授与式《中央公民館》	総務
6 (土)	・結集!!あおもりまるごとお宝自慢市 《アスパム》(7日まで)	企画
14 (日)	・青函交流バレーボール大会《今別中学校》	レクリ
17 (水)	・こころの健康相談《開発センター》	福祉
24 (水)	・フッ素歯面塗布《開発センター》	福祉
30 (火)	・国民健康保険税第4期納期限	税務
	・介護保険料第4期納期限	福祉
	・後期高齢者医療保険料第5期納期限	町民
	・高齢者世帯のつどい《開発センター》	福祉
12/3 (金)	・人権・行政相談《中央公民館》	総務
5 (日)	・今別町総合福祉展《開発センター》	福祉
6 (月)	・こんにちは知事です!《今別中学校》	教育

町の元気な子ども達

「今別小学校6年生」
①氏名 ②地区名 ③将来の夢



①須藤 正孝くん

③長距離トラックの運転手
②団地
①須藤 正孝くん
多くの将来の夢は、長距離トラックの運転手です。お父さんがこの仕事をしています。前に一度お父さんと一緒に岩手までトラックで行ったことがありますが、その時、お父さんが運転している様子を見た時に、「カッコいいなあ」と思いました。それから僕は、将来トラックの運転手の仕事をしたいという夢をもちました。達成できるようにがんばります。



①相内 歩美佳さん

③看護師
②村元
①相内 歩美佳さん
わたしは、将来看護師になるのを目指しています。看護師の仕事は、想像以上に大変そうなので、将来のために勉強などをがんばりたいです。小学校最後の学習発表会で、小学校最後の学習発表会で、功が残らないように一生懸命演技しました。そして、スローテンポで、6年生全員が心を一つにして、舞台上で心を一つにして、演技していました。この小学校生活で、下学年の手下になるように、精一杯がんばります。

役場庁舎を改修しています

ただいま、役場庁舎を改修しています。総務課総務担当、税務担当、町民福祉課町民担当、福祉担当、出納室、水道課(収納業務)は議場へ移動して業務を行っております。

11月下旬にはこれらの部署が庁舎事務室に移り、替わって総務課企画担当、新幹線対策、産業建設課産業担当、建設担当、水道課、保健師が議場にて業務を行う予定です。改修工事は12月中旬までの予定です。町民の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

合格おめでとう

第158回全国商工会連合会珠算検定合格者

- 4級 平野内 晃 大 (今別小4年)
- 6級 太田 悠也 (今別小6年)
- 小 鹿 夏海 (今別小4年)
- 7級 太田 晃 平 (今別小4年)

戸籍の窓口

(9月1日から30日までの届出分)

お悔やみ申し上げます

山口 時夫 (62)	今別
小 鹿 久助 (94)	今別
中 嶋 治男 (74)	今別

掲載を希望されない方は、届出の時に町民福祉課町民担当へ申し出下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様申し出て下さい。

今別の姿

(平成22年9月30日現在)

面積	125.28km ²
人口	3,464人(-7)
男	1,620人(-6)
女	1,844人(-1)
世帯数	1,575 (-2)

()内は前月比

編集後記

いまべつ秋まつりの「黒石八郎ショー」で大爆笑の皆さんの笑顔。幸せに満ちた笑顔です。口は災いのもとと言いますが、黒石八郎さんのトークは皆を笑顔にしてくれます。「口福」そのものです。チリ北部サンホセ鉱山の落盤事故から69日ぶりに33名全員が救出されました。48時間かかると予定されたものが22時間半のスピード救出となり、「奇跡の救出」に世界中が注目しました。救出用カプセル「不死鳥」で一人、また一人と地上に救出される光景は感動的でした。(広報担当 木津歌子)

きらりの人 ⑧ 宮本 拓也 さん (村元 15歳)



白い歯が印象的な
きらり輝く笑顔

今別中学校では虫歯のない生徒が各学年に1人ずついます。今回は3年生で虫歯のない宮本拓也君を紹介しました。拓也君は3人兄弟の真ん中で、兄弟もみんな虫歯がないのかと思いきや、実は拓也君だけだそうです。中学校の養護助教諭の余地先生によると、拓也君は歯並びも良く歯肉炎もないということです。そして「中学3年生の15歳まで虫歯がないのはなかなかありません」と話していました。

小・中学校では給食の後に歯磨きタイムを設けて、歯磨きを励行しています。拓也君に日頃何か虫歯にならないように特別に気をつけていることがあるのか尋ねたら、特別なことはしていないそうです。甘いものも良く食べるそうです。ただ、歯磨きは他の人より時間をかけるような心がけていると話してくれました。拓也君は部活動は野球部です。そして、去年と今年の2年連続で県民駅伝大会では2区を走り大活躍しました。駅伝が終わってからも一人で走っている拓也君の姿をよく見かけました。来年の駅伝大会のためかと尋ねると、部活動も終わり運動量が減ったので、体を鍛えるために走っていると話していました。また、生徒会の副会長を務めている拓也君は、今中祭の企画や準備にも率先して当たっています。さらに10月10日の「いまべつ秋まつり」のオープニング中学生の荒馬では、全校生徒の先頭に立って荒馬を跳ねる拓也君の姿がありました。



秋まつりで荒馬を跳ねる拓也君(右)

「ちょっとした注意が大きな火を防ぐ」